

## 特定非営利活動法人川に学ぶ体験活動協議会会員名簿一覧

No.	会員番号	会員区分1	会員区分2	団体名
1	A-0024	一般会員	団体	江戸川・水フェスタinいちかわ実行委員会
2	A-0056	一般会員	団体	kanute
3	A-0071	一般会員	団体	野外教育事業所 ワンパク大学
4	A-0155	一般会員	団体	ネイチャープラネット
5	A-0166	一般会員	団体	田倉川と暮らしの会
6	A-0170	一般会員	団体	(有) カツパクラブ
7	A-0172	一般会員	団体	NPO法人 地球環境カレッジ
8	A-0215	一般会員	団体	ストームフィールドガイド
9	A-0217	一般会員	団体	浦安水辺の会
10	A-0280	一般会員	団体	NPO法人 青空見聞塾
11	A-0283	一般会員	団体	株式会社フレンドシップアドベンチャーズ
12	A-0286	一般会員	団体	結の舟
13	A-0287	一般会員	団体	Omuche[オムーチェ]outdoor & sports free guide
14	A-0293	一般会員	団体	持続可能な生態系を考える環境共有研究会(RGEEA)
15	A-0295	一般会員	団体	印旛沼探検隊
16	A-0305	一般会員	団体	かすみがうら市観光協会 会長 宮嶋 謙
17	A-0312	一般会員	団体	一般財団法人 石狩川振興財団
18	A-0318	一般会員	団体	タカラバ(#高津川を愛している会)
19	A-0318	一般会員	団体	株式会社will be
20	A-0319	一般会員	団体	株式会社水辺総研
21	A-0321	一般会員	団体	川はともだち
22	A-0211	学校会員	団体	広島県海田町立 海田東小学校
23	A-0221	学校会員	団体	東京都板橋区立 高島第六小学校
24	A-0231	学校会員	団体	福井県小浜市立口名田小学校
25	A-0232	学校会員	団体	栃木県立馬頭高等学校
26	A-0236	学校会員	団体	長岡市立上川西小学校
27	A-0279	学校会員	団体	板橋区舟渡小学校
28	A-0281	学校会員	団体	町田市立鶴川第二小学校
29	A-0288	学校会員	団体	日野市立平山小学校
30	A-0311	学校会員	団体	気仙沼市立面瀬小学校
31	A-0002	正会員	団体	NPO法人 帯広NPO28サポートセンター
32	A-0003	正会員	団体	NPO法人 しりべつリバーネット
33	A-0006	正会員	団体	NPO法人 鶴見川流域ネットワーク
34	A-0009	正会員	団体	NPO法人 長良川環境レンジャー協会
35	A-0017	正会員	団体	NPO法人 グリーンウッド自然体験教育センター
36	A-0022	正会員	団体	NPO法人 川塾 北九州
37	A-0029	正会員	団体	日野川流域交流会

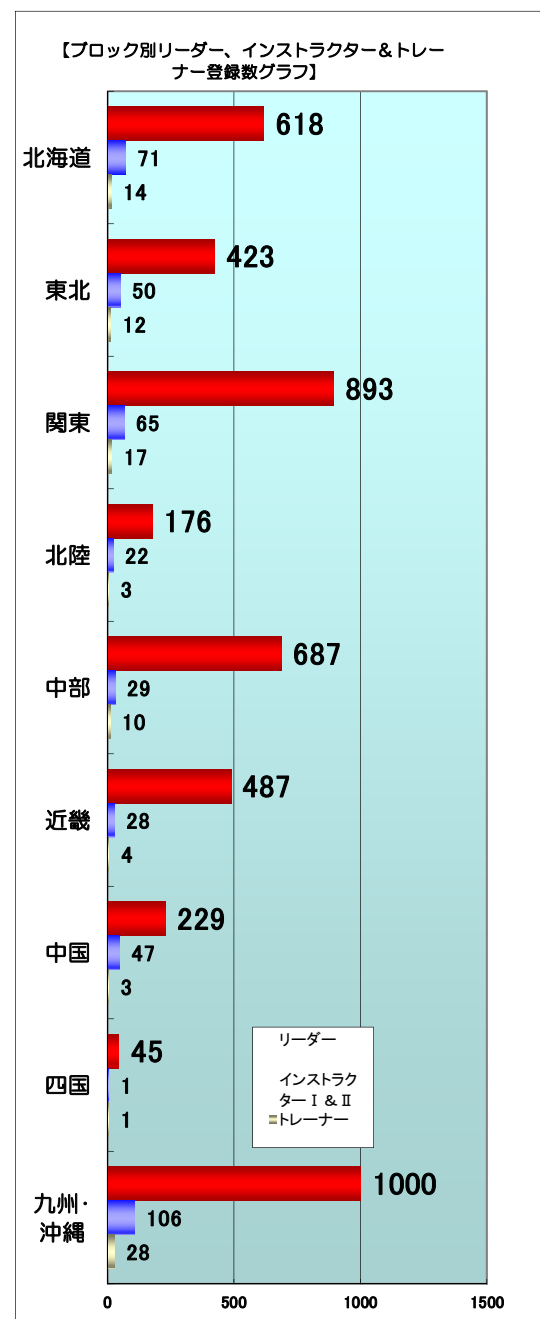
38	A-0060	正会員	団体	NPO法人 川や海を守り伝統を伝える会
39	A-0061	正会員	団体	阿賀川・川の達人の会
40	A-0076	正会員	団体	(公財) ハーモニィセンター
41	A-0080	正会員	団体	NPO法人 国際自然大学校
42	A-0085	正会員	団体	NPO法人 地域交流センター
43	A-0091	正会員	団体	NPO法人 小貝川プロジェクト21
44	A-0114	正会員	団体	NPO法人 五ヶ瀬川流域ネットワーク
45	A-0119	正会員	団体	くりこま高原自然学校
46	A-0137	正会員	団体	NPO法人 エヌエスネット
47	A-0142	正会員	団体	一般社団法人地球の楽校
48	A-0143	正会員	団体	NPO法人 白馬国際自然学校
49	A-0148	正会員	団体	NPO法人 大淀川流域ネットワーク
50	A-0151	正会員	団体	森環境教育事務所
51	A-0153	正会員	団体	近畿子どもの水辺ネットワーク
52	A-0156	正会員	団体	栃木カヤックセンター
53	A-0159	正会員	団体	株式会社アオキカヌーワークス
54	A-0162	正会員	団体	(公財) 河川財団
55	A-0169	正会員	団体	GNOM(ノーム) 自然環境教育事務所
56	A-0171	正会員	団体	小川原湖自然楽校
57	A-0177	正会員	団体	(公社) 日本河川協会
58	A-0179	正会員	団体	アドベンチャー集団Do!
59	A-0181	正会員	団体	NPO法人ダウン・ザ・テッシ
60	A-0182	正会員	団体	新潟県見附市役所
61	A-0184	正会員	団体	かごんま川内川RAC
62	A-0185	正会員	団体	一般社団法人日本セーフティパドリング協会
63	A-0188	正会員	団体	NPO法人 馬瀬川プロデュース
64	A-0192	正会員	団体	NPO法人 青少年体験活動研究所
65	A-0193	正会員	団体	(株) 東京建設コンサルタント
66	A-0194	正会員	団体	一般社団法人環境文化研究所
67	A-0201	正会員	団体	川と自然の体験楽校WAO!
68	A-0202	正会員	団体	RACファンクラブ
69	A-0203	正会員	団体	NPO法人みずのとらBELL隊
70	A-0204	正会員	団体	八千代エンジニアリング(株)
71	A-0206	正会員	団体	NPO法人 緑の風
72	A-0209	正会員	団体	玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体
73	A-0214	正会員	団体	有限会社芦生の里 芦生山の家
74	A-0223	正会員	団体	株式会社クリアウォーター
75	A-0225	正会員	団体	共和コンクリート工業株式会社
76	A-0226	正会員	団体	NPO法人まち・川づくりサポートセンター

77	A-0228	正会員	団体	NPO法人会津阿賀川流域ネットワーク
78	A-0233	正会員	団体	NPO法人 どんころ野外学校
79	A-0235	正会員	団体	那珂川ステーション
80	A-0289	正会員	団体	ゴーネイチャー
81	A-0291	正会員	団体	NPO法人つくばハーモニー
82	A-0292	正会員	団体	Alps Line Cruise
83	A-0298	正会員	団体	一般社団法人流域生態研究所
84	A-0299	正会員	団体	一般社団法人ひとねるアカデミー
85	A-0300	正会員	団体	一般社団法人いわて流域ネットワーク
86	A-0301	正会員	団体	一般社団法人ラフティング協会
87	A-0303	正会員	団体	PFI佐原リバー株式会社(水の郷さわら)
88	A-0306	正会員	団体	大岡川リバーアクション
89	A-0307	正会員	団体	利根川の魅力を育む会
90	A-0308	正会員	団体	仁淀川清流保全推進協議会
91	A-0309	正会員	団体	筑後川防災施設くるめウス 事業部
92	A-0314	正会員	団体	次世代のためにがんばる会
93	A-0315	正会員	団体	カワラバン
94	A-0316	正会員	団体	株式会社 建設環境研究所
95	A-0316	正会員	団体	株式会社 建設環境研究所
96	A-0316	正会員	団体	NPO法人 球磨川アドベンチャーズやつしろ
97	A-0317	正会員	団体	九頭竜川パドリングセンター
98	A-0317	正会員	団体	ハッピープラス株式会社
99	A-0320	正会員	団体	flip water
100	B-0317	正会員	個人	久住 時男
101	B-0024	正会員	個人	田村 祐司
102	B-0313	正会員	個人	金尾 健司
103	B-0314	正会員	個人	安田 陽一
104	B-0315	正会員	個人	鈴木 昇
105	B-0316	正会員	個人	一宮川カヌークラブ(株)

順不同・敬称略

RAC指導者 地域別登録数

リーダー				インストラクター I & II				コーディネーター				トレーナー			
ブロック別	登録数	県別	登録数	ブロック別	登録数	県別	登録数	ブロック別	登録数	県別	登録数	ブロック別	登録数	県別	登録数
北海道	618	北海道	618	北海道	71	北海道	71	北海道	3	北海道	3	北海道	14	北海道	14
東北	423	青森	57	東北	50	青森	3	東北	5	青森	1	東北	12	青森	2
		岩手	40			岩手	1			岩手	1			岩手	2
		宮城	77			宮城	8			宮城	1			宮城	3
		秋田	42			秋田	0			秋田	0			秋田	0
		山形	26			山形	1			山形	0			山形	0
関東	893	福島	181	関東	65	福島	37	関東	5	福島	2	関東	17	福島	5
		茨城	140			茨城	7			茨城	1			茨城	2
		栃木	75			栃木	2			栃木	1			栃木	2
		群馬	20			群馬	0			群馬	0			群馬	0
		埼玉	102			埼玉	13			埼玉	2			埼玉	2
		千葉	78			千葉	10			千葉	0			千葉	1
北陸	176	東京	274	北陸	22	東京	32	北陸	1	東京	1	北陸	3	東京	6
		神奈川	190			神奈川	1			神奈川	0			神奈川	4
		山梨	14			山梨	0			山梨	0			山梨	0
		新潟	70			新潟	2			新潟	0			新潟	0
		富山	32			富山	1			富山	0			富山	0
中部	687	石川	26	中部	29	石川	0	中部	0	石川	0	中部	10	石川	0
		長野	48			長野	19			長野	1			長野	3
		岐阜	321			岐阜	17			岐阜	0			岐阜	8
		静岡	138			静岡	1			静岡	0			静岡	1
		愛知	161			愛知	11			愛知	0			愛知	1
近畿	487	三重	67	近畿	28	三重	0	近畿	0	三重	0	近畿	4	三重	0
		福井	169			福井	3			福井	0			福井	3
		滋賀	18			滋賀	0			滋賀	0			滋賀	0
		京都	78			京都	3			京都	0			京都	1
		大阪	157			大阪	16			大阪	0			大阪	0
中国	229	兵庫	37	中国	47	兵庫	5	中国	1	兵庫	0	中国	3	兵庫	0
		奈良	24			奈良	1			奈良	0			奈良	0
		和歌山	4			和歌山	0			和歌山	0			和歌山	0
		鳥取	9			鳥取	1			鳥取	0			鳥取	0
四国	45	島根	20	四国	1	島根	3	四国	1	島根	0	四国	1	島根	1
		岡山	9			岡山	0			岡山	1			岡山	1
		広島	179			広島	39			広島	0			広島	0
		山口	12			山口	4			山口	1			山口	1
九州・沖縄	1000	徳島	23	九州・沖縄	106	徳島	0	九州・沖縄	15	徳島	0	九州・沖縄	28	徳島	0
		香川	5			香川	1			香川	1			香川	1
		愛媛	6			愛媛	0			愛媛	0			愛媛	0
		高知	11			高知	0			高知	0			高知	0
		福岡	277			福岡	6			福岡	2			福岡	5
九州・沖縄	1000	佐賀	51	九州・沖縄	106	佐賀	1	九州・沖縄	15	佐賀	0	九州・沖縄	28	佐賀	0
		長崎	20			長崎	2			長崎	1			長崎	2
		熊本	267			熊本	44			熊本	5			熊本	8
		大分	49			大分	5			大分	1			大分	1
		宮崎	223			宮崎	39			宮崎	6			宮崎	9
鹿児島	104	鹿児島	9	鹿児島	0	鹿児島	3								
沖縄	9	沖縄	0	沖縄	0	沖縄	0								
不明・未提出	0	不明・未提出	0	不明・未提出	0	不明・未提出	0	不明・未提出	0	不明・未提出	0	不明・未提出	0	不明・未提出	0
計	4558	計	4558	計	419	計	419	計	31	計	31	計	92	計	92



# RACトレーナー一覧

都道府県	氏名	推薦団体	有効期限
北海道	大内 雅司	NPO法人ダウン・ザ・テッシー	2025/3/31
北海道	新野 和也	NPO法人どんころ野外学校	2024/3/31
北海道	千葉 利光	NPO法人帯広NPO28サポートセンター	2024/3/31
北海道	湯浅 芳和	まちづくり・川づくり協議会	2021/3/31
北海道	森井 智江	NPO法人まち・川づくりサポートセンター	2025/3/31
青森県	相馬 孝	小川原湖自然楽校	2024/3/31
岩手県	豊留 雄二	くりこま高原自然学校	2025/3/31
岩手県	島田 守	一般社団法人いわて流域ネットワーク	2027/3/31
宮城県	塚原 俊也	くりこま高原自然学校	2027/3/31
宮城県	菅原 正徳	RACファンクラブ	2024/3/31
福島県	二瓶 重和	阿賀川・川の達人の会	2027/3/31
福島県	赤城 秀隆	阿賀川・川の達治の会	2027/3/31
茨城県	斉藤 隆	NPO法人小貝川プロジェクト21	2025/3/31
茨城県	佐藤 ともえ	(財)ハーモニーセンター	2027/3/31
栃木県	高橋 克佳	栃木カヤックセンター	2024/3/31
埼玉県	菅原 一成	公益財団法人 河川財団	2026/3/31
埼玉県	山本 嘉昭	公益財団法人 河川財団	2025/3/31
千葉県	吉野 英夫	公益財団法人 河川財団	2022/3/31
東京都	倉持 武彦	森環境教育事務所	2023/3/31
東京都	中原 優人	NPO法人鶴見川流域ネットワーク	2027/3/31
東京都	佐藤 繁一	NPO法人国際自然大学校	2023/3/31
神奈川県	板倉 浩幸	森環境教育事務所	2026/3/31
神奈川県	森 美文	森環境教育事務所	2020/3/31
神奈川県	長谷川 孝一	NPO法人地球の楽校	2027/3/31
福井県	田中 謙次	日野川流域交流会	2025/3/31
福井県	坂本 均	日野川流域交流会	2026/3/31
長野県	石川 和紀	NPO法人芦生自然学校	2027/3/31
岐阜県	浅野 純一	NPO法人エヌエスネット	2026/3/31
岐阜県	北川 健司	NPO法人エヌエスネット	2024/3/31
岐阜県	名和 あけみ	NPO法人長良川環境レンジャー協会	2022/3/31
愛知県	小野 正雄		2026/3/31
京都府	岡 佑平	RACファンクラブ	2028/3/31
香川県	谷 光承	NPO法人白川流域英バーネットワーク	2024/3/31
福岡県	西胤 正弘	川塾「北九州」	2026/3/31

都道府県	氏名	推薦団体	有効期限
福岡県	内村 政彦	川塾「北九州」	2027/3/31
福岡県	中山 尚	栃木カヤックセンター	2026/3/31
福岡県	砂田 絵里	玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体	2026/3/31
長崎県	衣川 圭太	みずのとらベル隊	2024/3/31
熊本県	田中 清也	NPO法人みずのとらベル隊	2025/3/31
熊本県	廣瀬 哲也	NPO法人みずのとらベル隊	2024/3/31
熊本県	村上 光三郎	ゴーネイチャー	2021/3/31
熊本県	山下 吉弘	九州中央山地自然学校	2022/3/31
宮崎県	土井 裕子	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク	2022/3/31
宮崎県	山田 大志	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク	2023/3/31
宮崎県	税田 裕子	RACファンクラブ	2022/3/31
宮崎県	成崎 聡	NPO法人 ひむか感動体験ワールド	2021/3/31
鹿児島県	春園 四郎	川内川流域ネットワーク	2027/3/31

## 第21回川に学ぶ体験活動全国大会 in 東京報告書（要約版）

- 開催日時：令和4年10月29日（土）・30日（日）
- 場 所：29日（土）会場 東京都千代田区 日本大学理工学部 駿河台校舎1号館  
30日（日）エクスカージョン
  - ①神田川・日本橋川・江戸城コース
  - ②旧中川・北十間川コース
  - ③荒川ロックゲート体験コース
  - ④都心でラフティング体験コース（カヌースラロームセンター）

### □ 概 要：

昨年、一昨年とコロナ禍でWEB開催になっていましたが、令和4年度全国大会については対面で開催しました。会場は東京都千代田区の本日本大学理工学部の駿河台校舎で開催し、行政や一般の方々も参加していただき、学生の参加もあって総勢120名の方に参加していただきました。

基調講演では竹村公太郎氏をお招きして「江戸・東京の誕生」と題して、家康はなぜ、江戸に都を作ったかなど面白くお話しをしていただきました。

また事例発表では昨年の全国大会の開催地でもある小川原湖自然楽校の活動や琵琶湖・淀川流域圏連携交流会、宮崎県の「リバーパル五ヶ瀬川」などの方々の発表をしていただきました。

琵琶湖では病気のある子どもたちが琵琶湖で水遊びを楽しみ「みんなが湖の子、自由で平等」をモットーとしてRACリーダーが1人でできる小さな水辺遊びを続けていることなどを話していただきました。また、RAC事務局からは直営で実施している事業報告などを行わせていただきました。

パネルディスカッションでは東京の水害対策・防災教育、川遊びと水難事故・ライフジャケット着用などについて、また、東京の川のある風景～川瀬巴水の浮世絵について学ぶ、水都東京の舟運・歴史・観光など様々な方からパネラーとして発表いただきました。

来年度の全国大会については福井県ということになり、フラッグの受け渡しを行いました。恒例のじゃんけん大会にかわり、今年はいじ引きにして、提供いただいた多くの商品を皆様にお持ち帰りいただきました。



翌日は各会場に分かれてのエクスカージョンを開催いたしました。

① 神田川・日本橋川・江戸城コース

テーマは歴史・文化・防災としてオープン型の動力船で90分の都心の運河を楽しみました。ガイドにつきましても、丁寧にかつ面白く話して下さい、参加者の方々は引き込まれていました。(32名)



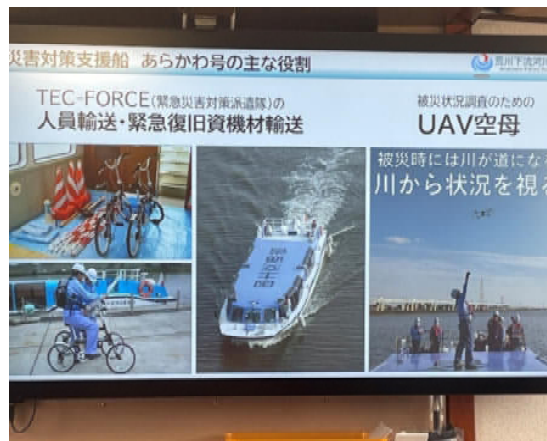
② 旧中川・北十間川コース

テーマはSDGs・観光・防災として旧中川の平井船着き場から旧中川を手漕ぎのボート(Eボート)で乗船体験を行いました。また、旧中川から荒川ロックゲートを超えて荒川までクルーズをしました。(20名)



③ 荒川ロックゲート体験コース

テーマは防災・歴史・観光ということで国土交通省のあらかわ号で荒川ロックゲートを通船して上流に向かい、船の中では防災についてなど江東デルタ地帯のお話や荒川に架かる鉄橋のかさ上げなどのお話をさせていただきました。(18名)



④ 都心でラフティング体験コース

テーマは自然体験への誘い、体験教育として、江戸川区葛西で東京オリンピックが開催されたカヌースラロームセンターの人工のコースでラフティング体験を行いました。(参加者20名)





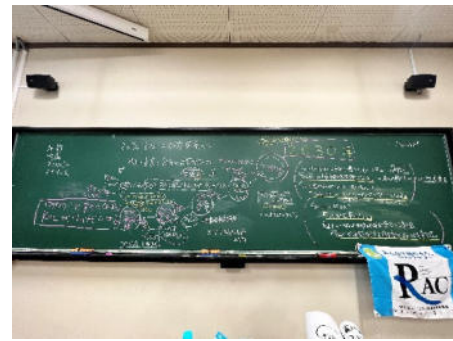
#### 4. 第20回 RAC フォーラム

- 日 時：2023年3月4日（土）
- 場 所：東京都江東区 東京海洋大学 越中島キャンパス
- 参加者及びスタッフ：約23名

フォーラムの内容やRACの活動に興味にある方に募集をした。コロナ、DX、GX、SDGsなどの激変していく世の中で改めて見直されている自然と過ごす生活。フォーラムの中でRACの経験を活かして将来的に人材と組織のアップデートを行う座談会も開催した。最後には二つの座談会の共有を参加者一同で行った。



【⑤座談会】



【⑥座談会板書】

#### 【企画総務及び強化部会座談会】

安田：川と人との関わりが特定した団体に関わらず人としてのあり方。「いなす」という日本文化。近年川と人との関わり方が悪い 最近は形骸化していてももう少し具体化した方がいいのではないかと。EX：生き物が住みにくくなる、災害が起きやすくなる 森の管理の問題と川の問題が結びついていなく、それぞれの問題として分けて考えていた。これからは情報を共有していくことが大切。RACとは川とどう親しむかには、上記のことをどう活性化するかが大切。誰がどういう形で何を取り組んでいるのかの情報共有ができていないので、統合されていない。組織としては統合されるべきで、協力体制を幅広く持つためにも、情報をどう受け止めてどう広めていくか。人と川との関わりを安全で豊かなものにするためにも、情報共有をすることが大切ではないか。

鈴木：RAC全体の動き方として具体的な事例が全国大会などしかなく、少ない。我々のやりたいこととやれることを仕分けして、自分たちができる規模にあったものをするためにRACという組織を使いながら行っていくべき。やっている人間が一番楽しめないと続かない。安心安全を追求することで、手づくりのイカダなどの身近に川で遊ぶことが少なくなっている。もっと川を身近に楽しめるように、RACが中心になって地域住民の人と同じ目線になって、改革していく。お金がない・時間がない等、ダメなことを並べるのではなく、どうやって克服するのが大切。例えば、スポンサーをつけて資金を集めるなど。スポンサーのスタッフをイベントに参加してもらって、スポンサーを水辺の活動を自分事化していく、など。国交省、公共機関などと連携して、情報共有し風通しを良くして、みんなのノウハウをオープン化したい。RACというフィールドは少ないがRACの存在は今後もっと貴重になると思

う。ミズベリング等はどんどん広まっているが、RAC を知らない人でも今後川に関わる人全てが「RAC」を知っているような状況になりたい。E ボート大会など、一般市民、住民が川に関わる機会がたくさんあるから、そういうものを RAC がやるなど。(20 年前に全国で E ボート大会は 50 箇所で行われていた)

一つの方向性を RAC が発信するべき。全国の人の力を一つのベクトルに向ける旗を RAC は掲げるべき。目標は 1 個でも複数でもいいが、RAC 全体で示してほしい。川遊び三昧の場所を提供して、親子を川に戻そう。

#### 【その他の意見】

- ・地方の民間の NPO が高齢化でバタバタ倒れて、縮小モードになっている。
- ・河川敷でサイクリングをしている人は多いが、川の中がどうなっているのかを知らない人が多い。(川の中で遊んでいる人は少ない)
- ・ライフワークや楽しみが時代とともに変わってきている中で、どのように川と親しみを打ち出せるか。体験した時のワクワク感の共有「ねえ今日川で遊ばん？」が日常化する未来。
- ・ライフジャケットがおしゃれになったら良いのかも。
- ・若者が地方で時間をかけて楽しめるものがある未来、安全なフィールドを PR して情報共有する海だとライフセーバーがいるが、川にはその存在がない。BBQ 場に川のライフセーバーが欲しい「7 年間で全国の人気の BBQ 場に川のライフセーバーを配置する」
- ・多摩川、長良川、など 土木関係が生物多様性を無視してきている。生物多様性や子どもたちの心の問題と自然についても 生物多様性のある川の環境を作る。
- ・安全性の確保するために 川は自然体験だけじゃなくて、文化!!!
- ・今までの E ボート大会など一回きりだったが、点を線にして面にする。川に興味がない人がどう興味を持ってもらうかを考え、川に愛着を持ってもらう。
- ・誰もが RAC の指導や教育を受けている社会を作る。
- ・お父さんお母さんが子どもを川に連れていくときに、RAC の指導を受けている。(体験をした人も RAC の指導者からセーフティトークを受けているのでそれもあり)
- ・RAC が情報発信源になるノウハウが活かせる仕組みを作る。
- ・RAC が川のコントロールセンターになる。「川のお悩みは RAC に相談」が合言葉になり川が日常化する。
- ・人の命を守る、人の心を豊かになる、川にもっとアクセスできるようになる。
- ・被災時の対応を RAC がする。川が日常になるために、RAC がコントロールセンターとなる。
- ・次世代 20 代の人々が就職先としてやってみたい!と思えるように RAC が川の日常性を先導する。
- ・ワクワクで幸せになるために RAC が川のナビになる。
- ・川の認知度 100% (2028 年)
- ・E ボート大会を復活させスポンサーをつける。(助成金からの脱却) (2027 年)
- ・RAC 内外の情報共有システム確立 (2025 年)

・ケーススタディを提示する（2023年）

【人材育成部会学校連携部会】

川の指導者養成や資格などの講座整備を行う。また、次のステップになかなか進むことが現状出来ていないので次のステップに行きやすい仕組み作りを行う。

全国に中心のトレーナーを配置して、地域で川の指導者を育成し、川のイベントのサポートができるような仕組みが必要。また安全についても、昨今、サップなどについてはネットで購入をしてネットで乗り方を確認するなどバーチャル的なことで行っているが、実際の川では事故が起こっているような現状である。安全についてどうにか実際にレクチャーをできるような仕組み作りも必要であると考え。また、学校連携では総合学習の時間だけではなく年間を通じたの河川教育についても実践できるような対応ができればという意見もあった。

最後に全体で座談会の共有を行った。ワクワクする体験を川で出来るような未来・社会になるようにしたいという宣言を行った。



【⑦全体会共有】



【⑧最後のご挨拶】

## 令和4年度講師派遣事業一覧

### (1) 北陸ちいきづくり協会

#### □事業名 河川水難事故防止講座及び体験会

新潟県信濃川下流左岸昭和大桥の下で令和4年8月27日（土）水難事故防止訓練及びEボート乗船会を開催した。Eボート3艇で地域の指導者も含めて7名で乗船会を行った。お天気微妙であったが、終わってみれば約80名の方が乗船体験を行った。また、体験が終わってからも乗船希望の問合せがあった。アンケートも行い、また体験したいなど30代、40代の家族連れが散歩がてらに乗船した人が多かった。一年に一回くらいはこのようなEボート体験会があれば地域の人たちをもっと川に親しむことが出来る。



①スローロープ救助体験



②Eボート乗船体験

### (2) どんご保育園

#### □RACアシスタントリーダー講習会

埼玉県の朝霞市の保育園の保育士の方々が川の指導者講座を開催した。毎年、40名くらいの保育士の人たちが指導者になっている。子どもたちに安全に川の遊びができるように、今後も保育士の人たちが川の指導者になっていくと思う。



③座学風景



④ガサガサ体験

### (3) 新潟県 長岡市川口支所

#### □ RACEボート指導者講習会

新潟県の長岡市川口支所からの依頼で魚野川にてEボート指導者講座を開催した。川口支所はEボートを一艇所有しており、毎年この時期になるとEボートを使って子どもたちなどを乗せて、水辺の安全楽しむイベントを行っている。コロナが終息したのでこの行事が続けられればと思う。



⑤川の下見



⑥実際に川に入っの下見

#### (4) 木曾三川公園センター

##### □ RAC水辺のレスキュー講座

令和4年9月12日(月)に木曾三川公園長良川サービスセンターでレスキュー講座が開催された。水辺の危険箇所を認識・確認すると共に、水難事故発生時の救助法などを学んだ。



⑦スローロープ救助体験

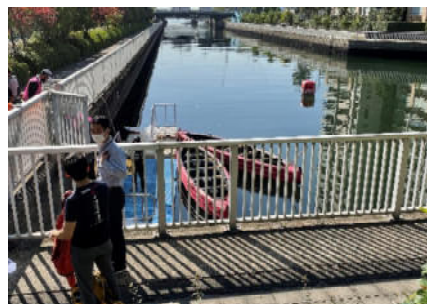
#### (5) 株式会社水辺総研

##### □ 第2回汐濱運河カップサポート

一昨年から行われている活動で江東区の汐濱運河で地域の企業対抗でEボートレース大会が開催されている。今年も地域の5企業が勢ぞろいをして汐濱運河カップを争った。勝敗がかかるとこどもや大人でも必死になってEボートを漕ぐ手に力が入っていた。



⑧防災Eボートレース体験



⑨Eボート乗船場風景

#### (6) NPO法人国際自然大学校

##### □ 荒川ロックゲートEボート通船体験

北区の巣鴨小学校4年生児童は46名、旧中川でEボート体験を行った。ボートに乗るのは初めての子もいてこわごわ漕いでいる子どももいたが、終盤になって来ると大声を出して、隣のボートの男子に叫ぶ女子もいて、とても賑やかだった。



⑩乗船前のセーフティトーク



⑪荒川でEボート体験